

令和5年度 第2回 運営会議ニュース

日時	令和5年7月9日（日）13：30～15：00
場所	県立座間谷戸山公園 里山体験館
出席者	11名

～議題～

各ゾーンエリアの管理について（各団体等からの報告事項）

●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

・5月21日の観察会は「見逃しがちな小さな花と土壌動物」をテーマに、参加者14名で行った。足元の小さな花から見始めタチイヌフグリ、ツメクサ、ニワセキショウ等の観察を行った。次に林の中に行き、枯葉や丸太を動かして土壌動物を見つけたら空き瓶に入れ、事前に配布の検索表と照らして名前を判定してもらった。ヤスデや、コムカデ、ミミズ、ハサミムシ、ハエの幼虫等々を発見した。

・6月18日の観察会は「夏前の植物の姿を知ろう、葉っぱをよく見てみよう」をテーマに9名の参加があった。今回は葉っぱに焦点を当て、事前に採取し葉脈をこすり出したものと、実際の葉との違いと特徴を調べた。またクワノキ、オニグルミの葉の観察を行った。

●ホタルを守る会

・北谷戸水路の漏水を防水シートで補修をするので、倒木と立ち枯れ木の処理をお願いしたい。
・ホタルの出現調査の結果をまとめた。今年のピークは6月19日に92頭だった。

●谷戸山自然ボランティア

・ログハウスのピオトープには、今はヤブヤンマとオオアオイトトンボが次から次へと産卵に来ている。ヤブヤンマは石の上や葉っぱの上にも産卵している。

・緑藻が発生してきたので除去している。

・スイレンは通常6月下旬から咲き始めるが、今は葉が広がっているのみ。

その他

●神奈川県厚木土木事務所東部センター

下の野鳥観察小屋の上から栈橋、手すりの改修と多目的広場の四阿改修を行う業者が決定した。そのため事前に保護植物の確認を行う。

●公園

・アメリカザリガニは6/1以降条件付特定外来生物の規制に従い対応していく。

・座間市安心安全推進協議会より、ペットボトルを利用した捕獲トラップを設置してほしいと依頼があったため36個のトラップ設置を行った。同時にクラフトテープでハエ取り粘着スプレーを吹きかけて捕獲を行う。

・ハチトラップを回収し、オオスズメバチを44頭回収した。

・里山保全隊の年間計画を作成した。

(委員)このところ草刈りが多いが以前はよく樹林地管理を行っていた。

(園長)高齢者が多く参加者も少ない。また樹林地にハチも多く避けたい。今後も以前より作業を縮小して作業を考えている。

・公園まつりの際に、各ボランティアのご協力をお願いします。

次回開催日時	9月10日（日）13：30～15：00
--------	---------------------

※ 運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。

※ 運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。